

# 公式記録用紙 記入要領

記録員は目立たないようですが、誤りが発生するとゲームの長時間中断を招くなど影響が大きき、責任ある仕事ですので、集中して円滑なゲーム進行に協力してください。

### 【1. トスの後】

- ① トスにより得たコートサイドが記録席より向かって左がA、右はB。試合を通してチームのA・Bは固定
- ② トスによりサーブ権を得たチームは「S」にX。
- ③ レシーバチームは「R」にX
- ④ 公式練習中に記録用紙右端の登録選手と実際に居る選手のゼッケンに相違無いかチェックする
- ⑤ 公式練習中にスターティングラインアップシートを監督または副審より受け取り、先発メンバー欄に記入

### 【2. ゲーム開始時】

- <サーブ順の確認>  
コート中央の選手の並び順と「先発メンバー」欄に相違なければ、チーム毎それぞれに、副審にOKを合図
- ① 最初のサーバーの「1」に○を入れた後、サーバーを目視確認し、サーバーにボールが送られたら、両手を挙げて、ゲーム始めてOKを合図
- ② セット最初のサービス許可の吹笛時刻を「開始」欄に
- ③ チームが得点を得る毎に数字を/線で消す  
得点盤の表示が正しいかも随時チェックする

### 【3. ラリー中 サーブ権の移動】

- ① 得点を得た相手チームの得点を/線で消す
- ② 失点により相手にサーブ権が移動した時点のそれまでにチームが得た点数を記入
- ③ サーブ権を得たチームの次のサーバーの「1」回目
- ④ 得点を得るごと得点の数字を/線で消す
- ⑤ サーマーチームの失点により相手に得点した時は相手チームの得点に/線を入れる

### 【S. 選手交代】

- ① 選手交代の要求を副/主審が許可した場合交代しようとするペアの選手が正規な選手と確認したら「片手を挙げてOKの合図」し、退く選手の下
- ② その時の要求したチーム得点を「:」の左側に、相手チームの得点を右側に記入  
書き終わったら両手を挙げて記録完了の合図  
◆再びこの選手同士を戻す交代の時
- ③ 正規な交代であると確認したら「片手を挙げてOKの合図」退く選手の番号（記入例では9）を○で囲み
- ④ その時の両チームの得点を2段目に記入  
書き終わったら両手を挙げて記録完了の合図

### 【T. タイムアウト】

- ① タイムアウトの要求を副/主審が許可した場合要求したチームの側の得点をタイムアウト欄左側に記入。相手チームの得点を同欄右側に記入
- ② タイムの回数、次のサーバーの番号、両チームの得点を副審に口頭で告げ  
30秒後、タイムアウト終了を副審が吹笛した後にサーバーが正しいか確認し両手を挙げてゲーム開始

<セット終了間際>  
ラスト1ポイント（20点目、14点目）の時、記録は得点板が間違い無い事をうなずいて合図する。

### 【4. セットの終了時】

- ① 最終ポイントの主審の判定後、得点21を/線で消し
- ② そのセット終了の主審の吹笛の時刻を記入する
- ③ 両チームのサービスのチェック欄の最終得点を○で囲み相手チームの失点により最終得点の場合は次のサーバーの欄に○印なしで21を記入し○で囲み
- ④ /で消されなかった得点はXで消す

大会名 岐阜県小学生選抜大会 試合番号 B-3 開催日 2017年4月22日 試合設定時間 14:11

開催地 各務原市 対戦カード AorB 男子  女子  信長小 対 聖徳小

会場名 織田小学校体育館

サービス順		開始 14:11	チーム 聖徳小	得点	信長小	チーム	終了 14:27	得点
スターティングプレイヤー	選手	番号	I II III IV V VI		I II III IV V VI			
	交代	交代時得点	1 3 2 10 5 6	4 1	6 1 2 8 11 12			
サービスのチェック欄		1回目	3 9 14 20 21	1	4 6 8			

サービス順		開始 14:30	チーム 信長小	得点	聖徳小	チーム	終了 14:51	得点
スターティングプレイヤー	選手	番号	I II III IV V VI		I II III IV V VI			
	交代	交代時得点	6 1 2 8 11 12	4	1 3 2 8 5 6			
サービスのチェック欄		1回目	略		略			

サービス順		開始 14:54	チーム 信長小	得点	聖徳小	チーム	終了 15:09	得点
スターティングプレイヤー	選手	番号	I II III IV V VI		I II III IV V VI			
	交代	交代時得点	6 1 2 8 11 12	5 2 転記	6 3 2 8 1 5			
サービスのチェック欄		1回目	略		略			

【5. 第3セット (18点マッチ)】

- ① 第3セットでは改めて記録席前で両キャプテンを招きトスを行う。トスの結果、チームのA・Bを○の中に記入し、サーブ権を得たチームは「S」にX。
- ② 左側チームの先発メンバーは、セット開始前に右端へも転記しておく  
同様にタイムアウトや、選手交代の記録も、左端の記録を右端へも転記する。
- ③ 一方のチームが7点を得た時に、あと1点でコートチェンジの意味で主審・副審とアイコンタクト（うなずき）8点目入ったら左側チームの記録を右側に移り、続きから記入
- ④ コート交代時の点数欄（右側欄右上）に左側チームの点数を記入し、続きのサーバー欄から記入を始める
- ⑤ チェンジコート時までには得た得点は逆Tの字で消し 続きの得点から/線で消す。

岐阜県小学生連盟  
審判委員会

罰則		不当な要求	
警告	反則	退場	失格
A:B		セット	スコア
B 2		6	

【特記事項】  
Bチームが試合を通して1回目の不当な要求があった場合× 不当な要求の2回目は、遅延の警告として罰則欄に記録する

審判役員とサイン欄	
審判	氏名 都道府県 サイン
主審	伊藤あさこ 4 江頭雲母
副審	
記録員	

試合前に記入  
試合前のサイン欄  
「上登録選手に間違いありません」の意味でサインをもらう。基本フルネーム

試合結果			
チーム	聖徳小	信長小	チーム
タイムアウト	0	0	0
選手交代	1	1	1
勝	0	1	0
得点	21	8	0
セット(時間)	I (16)	II (21)	III (15)
得点	8	21	15
勝	0	1	0
選手交代	0	1	0
タイムアウト	0	1	3
	0	2	56
試合開始時刻		試合終了時刻	試合所要時間
T4		H 15	Min 09 0h 58min
勝利チーム		聖徳小 2:1	

【6. セット終了】

- ① 最終ポイントの主審の判定後、最終得点を/線で消し、セット終了のハンドシグナルを副審に送る
- ② 主審のゲームセットの吹笛の時刻を「終了」に記入する
- ③ 各々のチームの最終得点を○で囲む
- ④ /で消されなかった得点はXで消す
- ⑤ 勝利チーム欄を記入したらチームキャプテンのサインをもらう  
（本来は記録完成後にもらうべきだがチームが立ち去る前にもらっておく）
- ⑥ 最終結果欄も含め記録が完成したら、記録→副審→主審順にサイン  
（それぞれが記入誤りがないかチェックし公式記録として認める意味でサイン）

【その他】

- ① 記録員は記入が終わっている時は、顔を上げています。主審は記録員が下を向いて記入・修正・確認している間は、サービス許可せず待つ。
- ② 記録員は青のボールペンと定規を持参使用する。記入にあたっては青ペンを使用するが、白黒コピーしたときに、原本と複製の区別をするため。
- ③ 記入誤りの訂正は二重線一で消す。